

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等（水田）	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和5年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	20,965	0	20,820	0	20,716	0
備蓄米	1,268	0	1,107	0	906	0
飼料用米	1,674	0	1,614	0	1,579	0
米粉用米	372	0	328	0	338	0
新市場開拓用米	45	0	132	0	163	0
WCS用稲	108	0	122	0	114	0
加工用米	368	126	502	167	524	127
麦	1,348	335	1,452	359	1,424	360
・大麦	1,300	335	1,407	359	1,373	360
・小麦	60	0	63	0	65	0
大豆	1,299	356	1,325	391	1,318	389
飼料作物	37	11	33	13	43	17
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	278	132	338	166	332	189
なたね	0	0	1	0	1	0
地力増進作物	7	0	27	14	23	6
産地戦略作物	434	111	525	117	567	126
ねぎ	46	0	53	0	60	0
かぼちゃ	105	6	132	8	137	7
ブロッコリー	171	100	210	103	229	109
たまねぎ	14	0	18	0	19	1
知事特認作物	98	4	113	6	120	9
・野菜	49	2	62	4	63	3
・雑穀	21	3	22	3	27	6
・その他	27	0	29	0	30	0
高収益作物	461	0	483	0	539	0
・野菜	368	0	379	0	377	0
・花き・花木	32	0	37	0	51	0
・果樹	61	0	65	0	109	0
・地域で設定した高収益作物	1	0	2	0	2	0
地域振興作物等 ※産地戦略作物を除く	25	0	23	0	26	0
・雑穀	1	0	1	0	1	0
・景観形成	20	0	19	0	22	0
・その他	4	0	4	0	3	0
畑地化	0	0	12	0	12	0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	目標	
				R4年度（実績）	R5年度（目標面積）
1	ねぎ、かぼちゃ、ブロッコリー、たまねぎ	新規作付面積助成	作付面積	336.0 ha	413.0 ha
2	ねぎ、かぼちゃ、ブロッコリー、たまねぎ、麦、大豆、飼料作物、WCS用稲、加工用米、飼料用米、米粉用米、新市場開拓用米、そば、なたね、地力増進作物	二毛作助成	二毛作実施面積	1,109.2 ha	1,110.0 ha
3	麦、大豆	麦・大豆収量向上助成	実施面積 (基幹作・二毛作含む)	447.8 ha	550.0 ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:石川県

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	新規作付面積助成	1	19,000	ねぎ、かぼちゃ、ブロッコリー、たまねぎ ※新規作付面積に応じて助成	当年度に対象作物を新規に作付
1	新規作付面積助成(二毛作)	2	19,000	ねぎ、かぼちゃ、ブロッコリー、たまねぎ ※新規作付面積に応じて助成	当年度に対象作物を新規に作付
2	二毛作助成	2	11,650	ねぎ、かぼちゃ、ブロッコリー、たまねぎ、麦、大豆、飼料作物、WCS用稲、加工用米、飼料用米、米粉用米、新市場開拓用米、そば、なたね、地力増進作物	主食用米、備蓄用米、麦、大豆、飼料作物、WCS、加工用米、飼料用米、米粉用米、新市場開拓用米、そば、地力増進作物、なたね、ねぎ、かぼちゃ、ブロッコリー、たまねぎのいずれかを基幹作とし、二毛作で対象作物を作付 ※地力増進作物のみの組み合わせによる二毛作は対象外とする。
3	麦・大豆収量向上助成	1	8,000	麦、大豆	収量向上に向け、 ・土づくり資材(堆肥・土づくり資材)の施用 ・サブソイラ等による排水性の改善 ・額縁明渠の設置 を実施
3	麦・大豆収量向上助成(二毛作)	2	8,000	麦、大豆	収量向上に向け、 ・土づくり資材(堆肥・土づくり資材)の施用 ・サブソイラ等による排水性の改善 ・額縁明渠の設置 を実施
			※単価は上限であり、実際の取組状況によって変動する。		

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載して下さい。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。